

生徒が社会事象を多面的・多角的にとらえるための 新聞活用のあり方

長野県木曾郡上松町立上松中学校 唐木 陽平

1. テーマ設定の理由

社会科では、知識面だけでなく、社会的事象から課題を見だし、多角的・多面的に考察して、自ら問題を解決していく資質や能力を養いたいと考えている。

新聞活用の利点として、「社会の動きに関心を持つようになること」、「学習内容と社会の動きを関わらせて考えることができること」、「一つの事象に対して様々な見方・考え方から考察することができること」、「資料の収集・分析、選択能力が養われること」などがあげられる。

これらのことをふまえ、新聞の活用を通して社会事象を追究させていくことは、現在の情報化社会において、あふれる情報の中から必要な情報を収集し、選択し、自らの考えや異なる考えをもとに、課題に対してよりよい解決の方法を見いだしていく力、すなわち「生きる力」の育成につながるものとして考え、本テーマを設定した。

2. 研究内容

(1) 生徒が社会事象に関心を持つための新聞活用のあり方

- ・生徒が興味を持った記事を自由に取り上げ、スクラップにすることにより、新聞を読む習慣をつけ、自分なりの考えを持たせるようにする。
- ・社会の動きと授業とを関連させた授業展開を行うことにより、学習内容が、社会生活の中で必要であることを気づかせる。

(2) 資料活用能力の育成

- ・社会事象に関連する新聞記事を、教師側から与えるのではなく生徒自身が探し持ちよる。
(資料の収集)
- ・持ち寄った新聞記事から、問題解決のために必要な記事を探し、内容を読みとる。
(資料の選択・分析)
- ・選択した新聞記事から、自分の考えを持ったり、問題解決のために糸口を探し出す。
(資料の表現)

(3) 資料の多面的・多角的活用のあり方

- ・個々が持ち寄った記事を見せ合い、情報をさらに豊かにするとともに、多方面からの見方、考え方を養う。
- ・意見交換をする中で、多くのものの見方、考え方を養い、さらに、自分の考えを深める。

3. 実践の内容

(1) 単元名 社会科3年公民「地方自治」～県知事選を考えよう～

① 単元目標

- ア 県知事選を機に、地方自治への関心を高めるとともに、自分たちの住む地域への愛着を深める。
- イ 知事選に関する新聞記事を持ち寄って活用することにより、資料収集、資料選択・分析、資料の表現力を養う
- ウ 将来の有権者としての、公民的資質を養う。

② 単元の概要

授業の流れ	新聞の活用・留意点
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">これからの長野県を考えよう</p> <p>①各候補者のかかげた政策の中で、これからの県政に大切だと思うことをグループで話し合いまとめ、理由をつけて発表する。</p> <p>生徒の反応</p> <p>N候補…30人学級→先生が目がとどきやすいから。 税金の使い道を変える→福祉を充実した方がいい。</p> <p>T候補…知事室を1階へ→知事と対話できる。 県民の日を設け、対話できるようにする。→県民の声をたくさん取り入れていく姿勢がよく分かる。</p> <p>I候補…1日100gゴミダイエット作戦→ゴミの処理の問題が大きくなっているから。 少人数学級の実現や高校入試の%条項枠拡大→行きたい高校の選択が広がりそう。</p> <p>K候補…30人学級の実施</p> <p>②投票する時は、何を基準に投票することが大切か。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知事選で最も重視する選択基準は何ですか。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>現県政に対する姿勢 候補の政策 候補の人柄・資質 候補の経歴</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・知事に必要な資質は何ですか。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>決断力 異なる意見をまとめる調整力 行政経験 アイデア・発想力 清純さ</p> </div> <p>各自、予想をしてから新聞記事に目を通す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・候補者の政策が書かれた新聞を持ち寄り、これからの県政に大切だと思う政策を理由をつけてまとめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0; text-align: center;"> <p>資料の収集、選択、分析</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・その政策が大切だと思う理由を必ず考えさせる。 ・難しい言葉が多いので、机間巡視を行い、質問に答えるようにする。 <ul style="list-style-type: none"> ・信濃毎日新聞世論調査 ・項目を黒板に貼り、各自予想をたてさせる。
<p>③誰が当選するか、予想をしてみよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙当日のニュース、翌日の新聞に関心を持つように話す。

③ 生徒の感想から

- ・今まで選挙というものに全く興味がなかったけれど、知事選挙のそれぞれの候補者の政策を調べて、前よりは選挙というものに興味を持つようになった。まだ、難しいけど、自分に選挙権が与えられたら、いろいろ考えて投票したいと思います。
- ・授業を通して、選挙のことを知れて良かった。一人ひとりの考えを調べたり、テレビで見たりしているうちに、自分たちにどれだけ関係してくるとか、それを聞いての自分の考えが出せてよかった。
- ・今までぜんぜん関心がなかったけど、授業をやって、これから自分でもっと考えてみようと思った。自分が20歳になったときはよく考えてやりたいと思った。

(2) 単元名「わたしたちの生活と経済～株式学習ゲーム」

① 展開の概要

時	展開	学習内容
1	さまざまな企業	様々な企業の形態について学習する。
2	株式学習ゲームとは	株式についての基本的な知識とゲーム方法について学習する。
3	株価に影響を与えている原因を調べよう	新聞を持ち寄り、株価変動の要因となっていそうな記事を探し、株価への影響を考える。
4	株式学習ゲーム (本時を含め4時間)	①社会の動きや、最近の株価の動きを関わりながら購入する株を、グループで話し合い決定する。 ②証券広報センターから送られてくる結果や新聞をもとに、新たに売買する株を決める。 ③最終的に資産合計がどのくらいになったのか確認し、その原因を話し合う。

② 授業記録

単元名「わたしたちの生活と経済～株式学習ゲーム」

本時の位置 前時：社会のどのような動きが株価に影響を与えているか、新聞からさがしだしまとめた。

次時：選んだ株をマークシートに記入し、証券広報センターへおくる。

本時の主眼：株価に影響を与える要因や、最近の株価の動きを新聞から読み取りながら株式学習ゲームを行うことを通して、経済の動きに興味をもって目を向けることができる。

指導上の留意点

- ・門的な用語や事柄については深入りしないようにする。
- ・株を選ぶ際、社会の動きや株価の変動の要因を関連させて考えるように指導する。

③ 展 開

	学習問題・内容	予想される生徒の反応	指導・評価	時	資 料
導 入	①どんなことが株価に影響を与えているか、最近の新聞記事からわかったことを発表する。	<ul style="list-style-type: none"> 利益が多い会社ほど株価は高いから、よく売れている商品の会社と、問題を起こした会社の違いがあることを感じているだろう。 政治の動きにも影響があるらしいと感じているだろう。 気候など自然条件にも関係することに気づく生徒がいるだろう。 	<ul style="list-style-type: none"> 事前にまとめさせた新聞記事をもとに発表させる。 専門的な事象については深入りしないように留意する <p>新聞から株価の動きに関係する事象を見つけまとめることができたか。</p>	15	新聞の切り抜き 学習カード
展 開	②株式学習ゲームの進め方を確認する。 ③グループで、新聞記事をもとに話し合いながら購入する株を選ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 株式学習ゲームの基本的なルールや進め方を理解するだろう。 なじみのある会社を選ぶだけでなく、環境やIT関連に着目して購入する企業を決めている生徒もいるだろう。 新聞記事を参考に最近の株価の動きに注目して株を選ぶ生徒もいるだろう。 	<ul style="list-style-type: none"> 元手、新聞の株式欄の見方、株の売買単位について説明する。 必ず株を選んだ理由を考えるようにする。 机間指導をしながら、生徒の疑問を一緒に考えていく <p>新聞記事を参考に興味をもって購入する株を話し合うことができたか。</p>	25	模造紙 新聞の切り抜き 学習カード
ま と め	④どの企業の株を購入したのか、理由を含めて発表しあう。	<ul style="list-style-type: none"> 政治や経済の動き、商品や会社の業績など様々なことを関連させて株を選んだ理由を発表するだろう。 	<p>社会の動きと関わらせながら、株を選ぶことができたか。</p>	10	学習カード

4 考 察

- 株式の変動の要因は複雑であり、生徒にとって難しい内容でもあるが、「政治、自然現象、商品、企業の活動状況、季節」など様々な角度から新聞記事を読みとり、株価にどんなことが影響しているのか考えることができた。今回は、1ヶ月程度の実践であったが、長期的に継続することによって、社会の動きに関心が向き、ゲームの楽しさも増してくると思われる。
- 新聞を使用したり、ゲーム的な学習を行うことは、生徒の興味・関心を高め、社会的なものの見方・考え方を養うのに適している。やはり長期的に実践できれば、ゲーム

を通して、自然と身についてくるものであろうと考える。

5. 実践の成果と課題

(1) 成果

- ① 公民分野では、国会・選挙・経済などの分野を中心に、新聞を資料として活用する授業を行うことができた。新聞の活用は、学習内容が単なる知識として残るのではなく、学習したことと（すること）同じことが、現実の社会でおきていることに、生徒は興味・関心をもち、より具体的に理解できる利点がある。
- ② 社会科では、生徒達がこれから社会にでていく上での、公民的資質を養うことが大切である。県知事選を扱った授業では、「選挙の意義、候補者の政策を知る必要性、地域に願いをもつこと」など、社会的事象を自分自身や故郷などと重ね合わせながら学習していく姿が見られた。
- ③ 新聞を資料として活用することは、資料をじっくり読み、理解し、考え、課題を解決していくといった資料活用能力の育成につながるものと考えられる。また、一つの事象に対しても、新聞記事から多くの見方・考え方があることがわかり、視野を広げていく意味でも大切であると感じる。

(2) 課題

- ① 公民分野だけでなく、他の分野での活用も考えていけるとよい。
- ② 新聞のスクラップでは、時にはこちらで記事を指定して感想を述べ合うなど、多くの意見からさらに視野を広げていくことも考えていきたい。
- ③ 購入している新聞を、多くの生徒に見てもらえるように、NIEコーナーなどの設置も考えていきたい。
- ④ 授業時数の減少を考えると、株式学習ゲームを選択で扱うことによって、長期的な実践が可能になると思われる。

